

展示

すべての  女性が輝く社会へ 

女性の活躍応援ナビ

女性の活躍推進がますます期待される現在です。しかし結婚や出産・介護などでいったん退職をすると、働きたい思いはあっても、子育てに対する負担や仕事との両立への不安があります。そうした現状に幅広く対応した女性の活躍を応援する情報の展示です。大田区内をはじめとした就労状況などを知り仕事の継続や再就職にチャレンジしてみませんか？

管理職登用

育児休業

就労時間

採用条件

保育支援

介護支援



環境整備

職域の拡大

再就職

2017

**展示
期間**

2/1 水 ~ 3/31 金

9:00~21:00 (最終日は15時まで)

**展示
場所**

イセナおおた 1階展示コーナー

女性の活躍の「壁」

課長以上の昇進希望を持つ女性は1割程度にすぎない。

昇進を望まない理由のトップは、「仕事と家庭の両立が困難になる」【男女正社員のキャリアと両立支援に関する調査結果（平成25年）】

約6割の女性が第1子を出産を機に退職。【第14回出生動向基本調査夫婦調査】

妊娠・出産前後で退職した女性の約1/4は「仕事と育児の両立の難しさで辞めた」

(26.1%)

両立が難しかった理由

①勤務時間のあわな (65.4%)

②職場の両立を支援する雰囲気になさ

(49.5%)

【両立支援に係る諸問題に関する総合的研究調査（平成20年）】

④(女性にとって)
「昇進したいと思えない」

①(女性のことを)
「採っていない」

③(女性にとって)
「続けたくない」「続けられない」

②(女性のことを)
「育てていない」

※表とその解説資料は厚生労働省『女性活躍推進法について』の【女性の活躍の現状と課題】より抜粋

女性の活躍の「壁」の原因は長時間労働や性別役割分担意識（男は仕事・女は家庭等の）ジェンダーの考え方がある

4割弱(36.6%)の企業は「女性採用なし」【平成26年度雇用均等基本調査】

総合職採用の競争倍率は、男性30倍に対し、女性4.4倍【平成26年度コース別雇用管理制度の実施・指導状況】

将来的な育成に向けた教育訓練を受けている率は、25～44歳の全年齢層で男性よりも女性が低い。30代後半の場合、男性28.8% 女性15.3%【2009年「働くことと学ぶことについての調査」】

「営業」「生産」部門は7割が「男性が9割以上職場あり」と回答【採用・配置・昇進とポジティブ・アクションに関する調査(2014)】



主催・問合せ先

〒143-0016 大田区大森北4-16-4

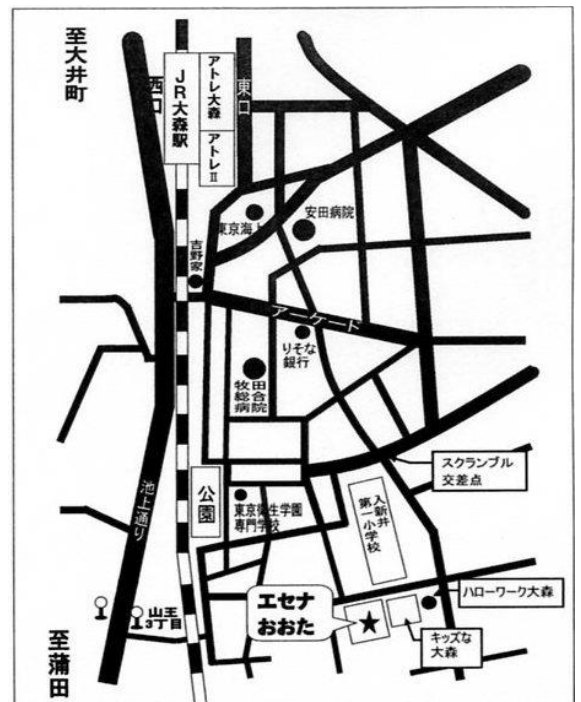
大田区立男女平等推進センター

「エセナおおた」

電話：03-3766-4586

FAX：03-5764-0604

E-Mail：escena@escenaota.jp



JR京浜東北線 大森駅より徒歩8分
駐車場はありません。